

◆ Yokoso Obara Inikai

Take Free [0円]

おはらのじかん

第35号

2025 Winter

巻頭
特集

新しいお店が加わった小原グルメ

おはらの食べ物やさん2

[こだわり「そば処屋 穂乃香」]

[マンガイカくんキンちゃんの小原日記]

[小原いろいろ情報]



小原人集まれ!

「ようこそおはら委員会」

小原人
以外でもOK

小原グルメ 満載!

おばらの食べ物やさん

前回も評判だった小原の食べ物やさん特集。
新しく加わった沖縄料理屋さんや
蕎麦屋さん、ききはなカフェを追加し、
現在最新のお店を特集しました。
※お店の内容は12月末現在です。



- 1** コーヒー&レストラン
アルボ
永太郎町常寒248 Tel.65-3162
[8時～17時営業 火曜休]
- 2** お好み焼き&サイフォンコーヒー
いしばしカフェ
大洞町大麦田1181-1 Tel.65-2189
[8時半～15時営業 火～木曜休]
- 11** 豊田市高齢者温泉休養施設
寿楽荘(株)平畑温泉観光サービス
平畑町東田722 Tel.65-3611
[休憩 10時半～15時 月曜休
宿泊 16時～翌10時 日・月曜休]

- 3** こだわりの安心・安全なパン
えりママの手作りパン屋さん
市場町小原91-2 Tel.65-2268
[10時～17時営業 日～水・第2木・金曜休]
- 12** ますつり堀・ます料理
大福魚苑
大ヶ蔵連町大石ノ郷212 Tel.65-2648
[11時～14時営業 夜は予約制 水曜休]

- 4** 地元の食材を活かした旬の味
小原庵
永太郎町柳下164-5 Tel.65-3209
[11時半～15時営業 不定休(予約制)]
- 13** 手打ち蕎麦と鮎のこだわりの店
そば処穂乃香 (P6記事)
小原代町中宮ヶ入402
Tel.090-2265-4699
[11時～14時営業 不定休(予約制)]

- 5** お食事の店
紙の花
永太郎町柳下166 Tel.65-1711
[9時～15時営業 月・火曜休]
- 14** 事前予約制1日1組限定
お菓子野山
西細田町惣作234 Tel.65-2561
[不定休(予約制)]

- 6** コーヒーと軽食の店
喫茶おばら
小原町前田179-1 Tel.65-2612
[7時半～17時営業 月曜休]
- 15** 暖かカフェ・ランチあり
ききはなカフェ (P4記事)
永太郎町筑柴田834
[10時～15時営業 月～木曜休]

- 7** 五平餅やカレー
立春大吉 (P5記事)
雄敷町家ノ本22-3 Tel.070-9224-3687
[11時～16時営業 不定休]
- 16** 自家焙煎コーヒー&自家製麺沖縄そば
OKINAWAN RIDER'S COFFEE D.O.S.H.I (P4記事)
築平町下平99-1 Tel.080-7983-6626
[平日9時半～17時営業(土曜8時半～)水・日・祝休]

- 8** サンドイッチ&コーヒー
COYA
北篠平町蛭藻池503-1たまご村内
[不定休]
- 9** 挽きたてこだわりのコーヒー
カフェバーサンキュー
上仁木町白山337-1 Tel.65-3839
[不定休]

- 10** うなぎ・山菜料理・しし鍋
料理旅館品野屋
小原町尾崎403-2 Tel.65-2007
[11時半～14時/17時～22時営業水曜休]

雑敷町「立春大吉」

この記事は小原中学校一年生がインタビューに挑戦しています。生徒たちはおぼろのじかん編集者のインタビューのノウハウを学び、懸命にがんばりました。今回のインタビューを受けてくださった『立春大吉』景山さんに改めて感謝いたします。



お店を始めた経緯は何ですか？

—「樟茶屋」さんから、お店を壊すから継いでくれないかと声をかけてくださったので始めました。

元々、飲食店をやっていたからなのでしょう？

—飲食店をやっていたわけではなく、建物ありきで始めました。内装は大工の旦那さんとお友達に丸投げで決めましたね。

お店を始めた時の思いは何ですか？

—最初はめんどくさいな—と思っていたんですけど、今は新しいことに挑戦することにワクワクしています。

実際にお店を始めてみて生活はどうですか？

—週に3回営業をしています。月・火曜日に仕入れ仕込みをして、水・木・金曜日に営業。土日の休みの日は子供たちと遊んでいます。毎日、いろいろなことをしているのでなかなか自分のやりたいことができていないと感じています。

—お店をやって、嬉しかった瞬間はいつですか？

—飲食店の人（プロの人）がおいしいと言ってくれた時です。

—お店をやってみて、大変だったことはありますか？



熱心にインタビューする中学生

—仕込みなどの慣れないことをするのが大変でした。お店を開いて数か月間は、疲れが溜まっていましたね。

『立春大吉』という名前には、どんな意味が込められているんですか？

—元々のお店の名前が「樟茶屋」でした。なので、店を始めるときに『○○カフェ』みたいな名前にするのは違う感じがして…。めでたくて「魔除け」という意味のある『立春大吉』になりました。

なるほど…
人気メニューは何ですか？



樟茶屋から受け継ぐ五平餅

—ランチやコーヒーも人気ですが、やっぱり五平餅が人気です。五平餅を売っていると知り、二度お店を通り過ぎてUターンして来るひともいるんです。

五平餅をひょうた



人気メニュータコス

—前の人をやっていた形で、縁起がいいみたいです。他にない唯の形です。

五平餅以外の人気メニューを教えてください。

—タコスです！皮から作っていて、お客さんが来てから焼いています。

—皮から！？すごいですね！

—手間と愛を込めて作っています。

—素晴らしい！

他にはどんな料理があるんですか？

—以前、ニューヨークに住んでいたんです。そこに、いろいろな国の料理を食べられる場所があつて。そこで食べて美味しかったものをメニューにしています。ただ、四季桜の時期はお年寄りの方が多く来店されるので、五平餅定食などのわかりやすい料理を出しています。

メニュー作りをする際に意識している事を教えてください。

—近くから来るお客様が飽きないようにする

—こと

—今

—週2日程度々メニュー

—を変えて

—います。

—特に

—忙しい時期はあり

—ますか？

—四月や

—十一月など、四季桜の時期は忙しいです。逆に、夏前などはなかなかお客さんが来てくれないですね。

最近お店をリフォームされましたよね。それはなぜですか？

—「ボロボロだったので。旦那さんが大工だから、リフォームしようと考えたんです。

めっちゃオシャレですよ！

今後の展望を教えてください。

—うーん、ないですね(笑)。けど、誰かに店を継いで欲しいです！五平餅も続けなくてもいいので、建物だけでも使って欲しいな。

—お店に来る人たちに「言ありがとうございます！」リフォームして綺麗になりすぎちゃったけれど、遠慮せずぜひ入ってきてください！

店舗情報マップ

築平町「OKINAWAN RIDER'S COFFEE D.O.S.H.I」

矢作川沿いの築平町に二〇二五年四月に

オープンした「OKINAWAN RIDER'S COFFEE D.O.S.H.I」(ドッシ)自家焙煎スペシャルティコーヒー専門店。このお店のオーナー



である沖縄出身の山田篤美さんは、名古屋出身で夫である、ライダーの文斗さん、息子さんのあるとくんの3人で暮らしています。

—何か新しいことに挑戦したいと物件を探し小原の空き家バンクで古民家を見つけた。道沿いで、お店を開くのもちょうど良いし、近所の方もすごくよくしてくれて、とても気に入っているそうです。マスターの文斗さんは元々コーヒーのお店を出す予定ではなくて、奥さんが飲食店を始めるにあたり、喫茶店ならコーヒーを出したいと二から学んで始めたそうです。最初は機械で抽出する予定で、機械まで購入していましたが、知り合いのお店でハンドドリップのコーヒーの味のおいしさに魅了され、機械を使用することなく自家焙煎のコーヒーを提供することになりました。今では夜な夜な焙煎し、講座も開催するほどの腕前になったそうです。みなさんにおいしいと言ってもらえることがなにより

もうれしいと言っ

ておられました。

—おスメのメニューは沖縄製粉さんの「さんにな」

—を使用した沖縄そば。すべてオー

ナー篤美さん手打ちの自家製麺で

す。他にも沖縄定番のサターアング

ギーや島香プリン

なども絶品です。

—今後はキッチンカーでいろいろな場所に自家焙煎

珈琲をお届けしながら、小原の仲間とともに、

小原の魅力を発信し、イベントなど楽しいことを企画していきたい。移住してきて築平町の皆

さんにはよくしていただいているので地域の活性化に繋がりたいと語っています。

—小原から沖縄の風を。お店の情報はInstagramで随時配信しています。



自家製麺のソーキそば全部のせ!

永太郎町「ききはなカフェ」

ききはなカフェ「あなたのハナシをキキ

たい。」そんな想いから、永太郎町の国道沿いに誕生した「ききはなカフェ」。傾聴ボランティアとして活動していた安藤さんが、仲間たちと立ち上げ、今年8月で1周年を迎えました。「ここに来るとついお喋りしてしま

う」「話したら気持ちが悪くなった」—そんな声が集まるこの場所。人が自然と集まり、心が軽くなる空間をつくりたいという思

いから始まりました。

—店内には、小原地域のさまざまなお店やイベントのフライヤーが並びます。

—安藤さん自ら小原支所へ足を運び集めたもの、置いてほしいと頼まれたものなど、その

多彩さはお店の「懐の深さ」を感じさせま

す。「こんなことしたい」「今こんな活動をして

いる」「—そんな人を応援したいと語る安藤さん。



ききはなカフェの外観

—内装や外構などDIYで自分たちで手がけ、「早

—月には数回、子どもからお年寄りまで楽しめるイベントを開催。先



ぼた餅づくりをするご近所さん

日は第回バイクツーリングを決行。また、年内は塩作り、ぼた餅作り、お餅つき会も予定されており、地域の交流の場としても親しまれそうです。



人気のランチ

店舗情報マップ

Y.S

こだわりの「そば処穂乃香」

豊田市小原田代町の静かな山里にひっそり佇む「そば処穂乃香」。ご主人の佐々木さんが営む、完全予約制の小さな蕎麦屋です。使用するそば粉は、福井県勝山産。佐々木さんご自身が訪れ惚れ込んだそば粉は、臼で挽いたものだそうです。最低でも三日前まで（通常は1ヶ月前）の予約をお願いするのは、最短で勝山から仕入れるため。予約当日の朝5時に蕎麦を打ちます。挽きたて・打ちたて茹でたての蕎麦を味わってほしいからとこだわりの特別な一杯です。

1回の仕入れは約10食分になつてしまうそうなので、なるべく人数を集めての予約が喜ばれます。

蕎麦のメニューは、とろろ蕎麦、にしん



独自の工夫でじっくり焼き上げる鮎は絶品

蕎麦、天ぷら蕎麦など約10種類。予約の際に選んでおくと、最良の状態でご用意していただけます。もし蕎麦が余ればご近所におすそ分けしてしまうという、店主の人柄もこの店の魅力。「蕎麦好きな人にだけ食べてほしい」という言葉どおり、長年通い続ける常連さんも後を絶ちません。

また、蕎麦だけでなく、鮎も名物のひとつ。遠火でじっくり焼き上げ、頭から骨まで食べられるほどやわらかく、こちらを目当てに訪れる人もいます。かつては松平で13年間もヤナを営んでいたそうで美味しいうちなすけです。

「ヤナ」は消防設備の都合で炭焼きを



こだわりの天ぷらそばと鮎の塩焼き

しにきていたら、近所の人に声をかけられ、そんな縁から古民家を借り1年以上かけてDIYで再生し、店舗としたそうです。

宣伝もしていないので、昔から仲の良い常連さんが来ることも多く、他にも老人会の会合や、近所の皆さんと誕生日会をやったりして皆さんで楽しんでいるそうです。先日は、お客さん全員で合計すると1000歳だったとか、笑い声が響く温かく美味しい蕎麦屋です。

店舗情報マップ 13 T.S



小原いろいろ情報

蚕霊神社の祭礼
元旦祭(1月1日)
節分(豆まき) 2月3日



蚕の神霊を祭神としている神社。

0565(65)2683

1月11日(日)

令和8年小原地区

二十歳のついで 14~16時

式典・記念行事(ついで)の会

会場・小原交流館

市役所(とも)若者政策課

0565(34)6630



1月16日(金)カンザシキ

和紙づくりの工程のひとつで、

楮の木を蒸して樹皮を剥ぎ

取る作業(誰でも参加可能)

会場・和紙のふるさと

0565(65)21151

おばら地区の物件を探すなら!

豊田市 空き家バンク

検索

www.city.toyota.aichi.jp/akiya/



ようこそおばら
委員会の公式
SNSに登録して
ください。

facebook

Instagram

編集後記

小原では、お店人も減少していますが、そんな中でも新しい場所を作り出して下さる方々に感謝です!あったらいいなを叶えている事に勇気をもらいました。お蕎麦に鮎、とってもとっても美味しかったです~!

Y.S (今号編集長)

四季桜まつりでも、新しいお店がたくさん、出店されました。お店の歴史を知ってから訪れると会話も弾みますね。ますます、小原での日常が楽しくなってきました。

M.I

前の食べ物屋さんの特集が5年前、高齢の理由でやめてしまったお店があったり、寂しさもありますが、代わりに小原に移住までして、新しくできたお店があったり、小原も少しずつ変わっています。小原のお店を応援くださいね。

T.S

取材委員大募集~!

ようこそおばら委員会では取材に関わっていただける方を募集しております。年1~2回程度の取材でレクチャーもします。気軽にお問い合わせください。



ようこそ

おばら委員会

発行:2026年1月【ようこそおばら委員会事務局 豊田市役所 小原支所】

〒470-0592 愛知県豊田市小原町上平441-1 Tel 0565-65-2001 Fax 0565-65-3695

E-mail: obara-shisho@city.toyota.aichi.jp 今後、本誌の郵便を希望される方はご連絡ください。